

たけやぶ No.1

2009.4.3
自主学童保育ささのはクラブ



<2009年度のささのはクラブ">

学年 小学校	1年		2年		3年		4年		5年		6年		合計	
	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
野川小	3		3		2		2		4		0		14	
	0	3	2	1	0	2	2	0	3	1	0	0	7	7
西野川小	1		1		5		3		0		0		10	
	1	0	0	1	1	4	1	2	0	0	0	0	3	7
南野川小	1		1		6		0		2		1		11	
	0	1	1	0	2	4	0	0	1	1	1	0	5	6
合計	5		5		13		5		6		1		35	
	1	4	3	2	3	10	3	2	4	2	1	0	15	20

新入生は 全員1年生です。

野川小 < 西野川小 < 南野川小 <

<4月1日 にぎやかに 新ささのはクラブがスタートしました>

初めての朝

1年達は とても緊張気味、でも興味津々で、荷物を置く場所の説明もうわのそらで、キョロキョロ。その表情がとってもかわいくて、見ている上級生達もニコリでした。

上級生達は、「1年生が来てるよ」というと、すぐに2階に上り、「居たよ」と下りて来て報告し、「ヨロシクね」と言う。それから、「わかった」とまた2階に行き、遊びの大サービスをしたように、おもちゃを広げる音・ビー玉を転がす音・・・途中で下りて来た1人は「2階はスゲエことになってる」と報告。最大限楽しませようとしたようです。

朝の顔合わせ

朝の会の時、1年生と上級生が向い合、2座り。1年生に名前を言、てもらいました。

大きな声で「いきり言う人、よとはかしく隠れたい人、エムと笑っている人、OOや」と言、た、思われみんなから拍手が起きて、「自分の小学校の子は誰?」「ヨシ、わかった」

という上級生達に、ホッとした表情の1年生達でした。

朝の勉強時間

春休み中は1年生は、1年生プログラムを過ごします。本を読んでもらったり、お絵かき帳を作って絵を描いたり、保育園や幼稚園の話をしてもらったり。でも別の室があるわけではないので、2階に同居して、1年生のじまにならず、1年生の活動のために多少うるさいも気にせずに勉強してくれる人と募集したところ 3位の人が手を上げて、本当に文句も言わず、いつになく静かに勉強してくれた上級生達でした。

子ども文化センターで

フレイルパークの案内は、遊びつくし、知りつくしている子ども達の役割です。今年からは5人の1年生に6人ずつ位の上級生が付き、ある子は両手をつないでもらい、ある子は次々と走り回っては「待、てー」と上級生に追いかけられながら遊び方、危ない所を教わっていました。

さて、いよいよ遊ぶほう!! 今年の1年生達はみんなとても活発で、いっしょにドロボウやかんけりで走り回っています。「お前走るの早いなあ」と言われうれしく、1年生が大きな3年生に追いかけられる姿は「オオカミに追いかけられる子羊みたい」でも、ケイツン側になった時は、ヒョンヒョンとびはねながら「オーイ! ドロボウはあと3びきだよ」と叫んでいたり、小オオカミもなっています。フレイルパークの隅にあるうさぎランドで、うさぎ小屋にいるうさぎを連れ出してだいたり、草をやり、時にはすべり台を作ってすべられたりして遊んでいます。1年生もだき方を教えてもら、てだいたり、なでたり。別の隅では、スユアで穴掘りをして水を入れて泥沼作り、それぞれに、1年生も出たり入ったりしながら、「どんなことして遊べるのかを」をためしている様子です。野球の途中で「アッ?」と思うとうさぎランドに居たりする位がある。でも「次打順だよ」と呼ばれる位で「ま、1年、てこんなもんだヨ」とまだまだゆるされてしまうぶんいきり「なんでもやってみよう」という気になるようです。

それにしても、上級生達の心使いや遊びのリードの仕方がうまくて、4年生達も、高学年らしく、「大事なところでの一言や行動」が光、てみえてびっくりです。子ども同士の間で役割意識が、1年生を迎えて、新しい成長につなが、ていくことを実感している毎日です。